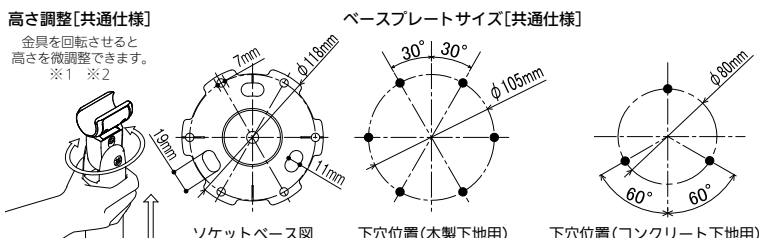
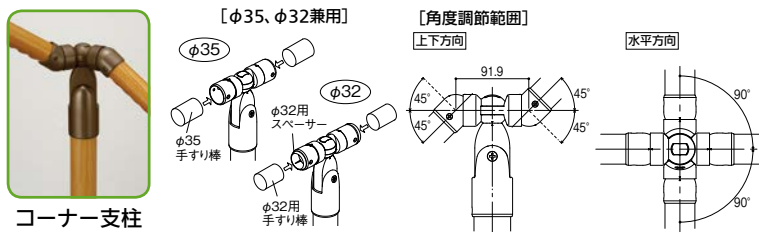


# 壁のないところでも、手すりを連続させられます。

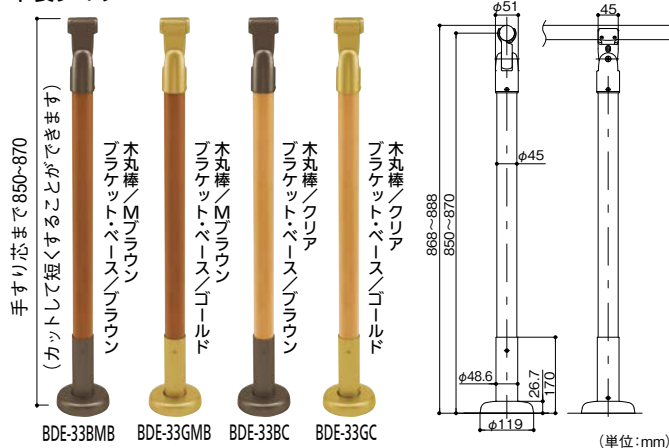
- BDE-33、32はグリップ方式により手すり棒を仮固定できるので施工もスムーズ。最後にねじでしっかり本固定します。
- 木製下地・コンクリート下地どちらでも施工できます。
- 木製タイプはカットして高さを低くすることも可能です(下からカットしてください)。
- アジャスト式で高さを微調整できます(調整可能寸法20mmまで)。
- **BAUHAUS** セレクトシリーズと同色展開しています。
- φ35、φ32手すり兼用です。



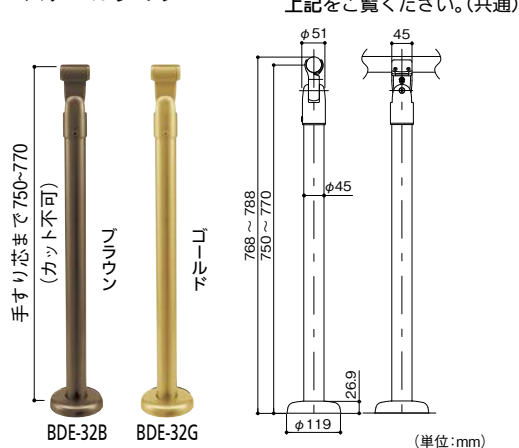
※1 高さの調整可能寸法は20mmです。1回転させると1mm高くできます。  
※2 支柱に高さ調整の限界を示すラインを入れています。支柱上部の固定ができなくなりますので、上部プラケットの下端がラインを超える調整はしないでください。

## 室内用手すり支柱

### 木製タイプ



### スチールタイプ



**木製タイプ 付属品**

◎なベタッピンねじ6×40 6本  
オールアンカーM10×60 3本  
座金ナットM10用 3個  
六角棒スパナ(呼び5) 1本  
◎丸皿タッピンねじ3.5×20 2本  
◎丸皿タッピンねじ4×20 2本(支柱上部固定用)

**スチールタイプ 付属品**

◎なベタッピンねじ6×40 6本  
オールアンカーM10×60 3本  
座金ナットM10用 3個  
六角棒スパナ(呼び3.5) 各1本  
◎丸皿タッピンねじ3.5×20 2本  
六角穴付き止めねじM6×5 1本(支柱上部固定用)

### マツ穴 室内用手すり支柱 木製タイプ (アジャスト付)

商品コード	色	品番	価格
040-1146	Mブラウン+ブラウン	BDE-33BMB	1本 <b>21,800円</b> (税抜き)
040-1147	Mブラウン+ゴールド	BDE-33GMB	
040-1148	クリア+ブラウン	BDE-33BC	
040-1149	クリア+ゴールド	BDE-33GC	

### マツ穴 室内用手すり支柱 スチールタイプ (アジャスト付)

商品コード	色	品番	価格
040-1142	ブラウン	BDE-32B	1本 <b>19,200円</b> (税抜き)
040-1143	ゴールド	BDE-32G	

●材質:丸棒/天然木、プラケット/アルミ合金、ベース/スチール、ベースカバー/スチール

●材質:丸棒/スチール、プラケット/アルミ合金、ベース/スチール、ベースカバー/スチール

#### ▲ 施工上のご注意

- **BAUHAUS** アームレール手すり棒、視用脱着手すり棒はご使用になれません。
- **BAUHAUS** ロングスパン1400をご使用になる場合は支柱ピッチ900mm以内としてください。
- 金具のみの販売はいたしておりません。

室内用手すり支柱

最新情報はこちら

バリアフリー

手すり

屋外用手すり

室内用手すり

トイレ用手すり

浴室用手すり

据置式手すり

手すり以外の商品

感染症対策

玄関

階段・廊下

トイレ

浴室・洗面所

寝室・居間

屋外

バリアフリー

金物

接着・テープ、清掃・補修

水まわり

防犯

耐震・防災

収納・内装

ペット用品

建築資材

道具・工具

お役立ちコーナー

豆知識

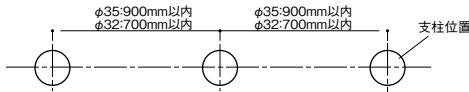
ご利用方法



施工方法

BAUHAUS 室内用すすり支柱の施工

1. 支柱位置を決めます。

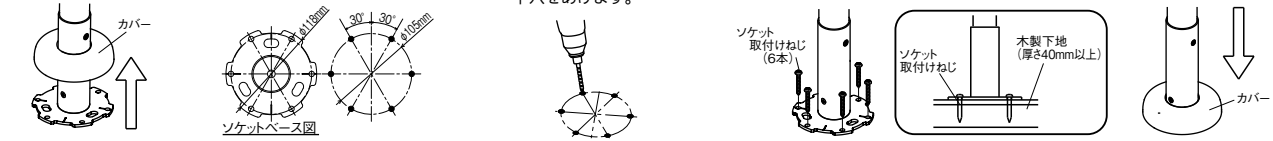


製品動画を  
ご覧いただけます。  
バリアフリー 室内用すすり  
GR01-1

2. 支柱を取付けます。

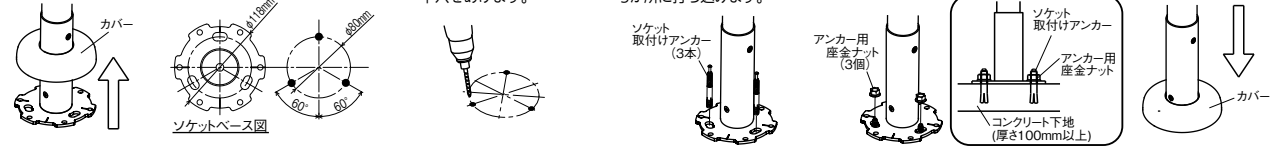
【木製下地の場合】

- ①カバーをはずします。
- ②取付け穴の位置に墨だしをします。
- ③φ4.8mm 深さ40mmの下穴をあけます。
- ④付属のソケット取付けねじで6か所を固定します。
- ⑤カバーをかぶせます。



【コンクリート下地の場合】

- ①カバーをはずします。
- ②取付け穴の位置に墨だしをします。
- ③φ10.5mm 深さ45mmの下穴をあけます。
- ④付属のソケット取付けアンカーを3か所に打ち込みます。
- ⑤アンカー用座金ナットで締め付けます。
- ⑥カバーをかぶせます。

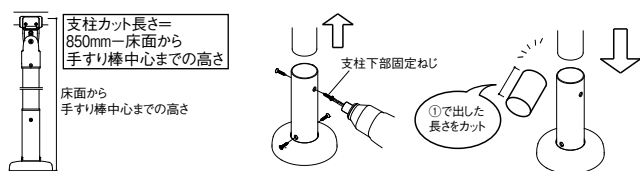


※畳への設置はできません

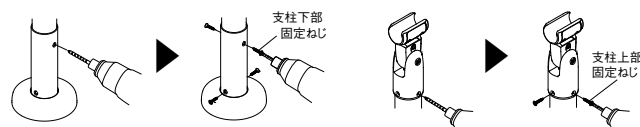
3. 高さ調整をします。

【高さを低くする場合】※木製タイプのみ

- ①床面からすすり中心までの高さを決め、支柱のカット寸法を出します。
- ②支柱下部固定ねじを4か所は、ソケットから支柱を抜きます。
- ③支柱をカットし、ソケットに差込みます。

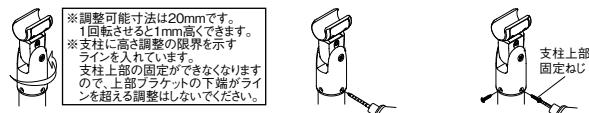


- ④φ3.2mmの下穴をあけ、②ではずした支柱下部固定ねじで4か所を固定します。
- ⑤φ3.2mmの下穴をあけ、付属の支柱上部固定ねじで2か所を固定します。



【高さを高くする場合】

- ①支柱上部を左へ回転し、高さを決めます。
- ②φ3.2mmの下穴をあけます。
- ③付属の支柱上部固定ねじで2か所を固定します。



※スチールタイプの場合は支柱上部固定ねじ(六角穴付き止めねじ)を六角棒スパナで締付けて固定します。

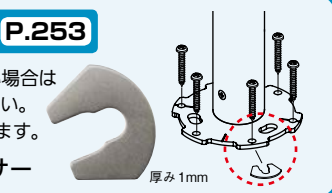
【高さを調節しない場合】

- ①φ3.2mmの下穴をあけます。
- ②付属の支柱上部固定ねじで2か所を固定します。



不陸調整はこちら P.253

支柱を立てる場所が水平でない場合はスペーサーで微調整してください。1か所につき2枚まで使用できます。  
スタンド用調整スペーサー 厚み1mm

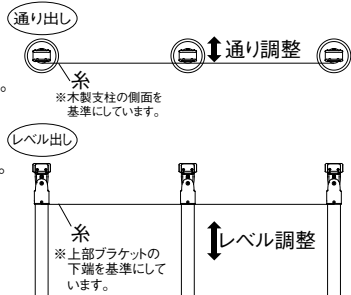


参考

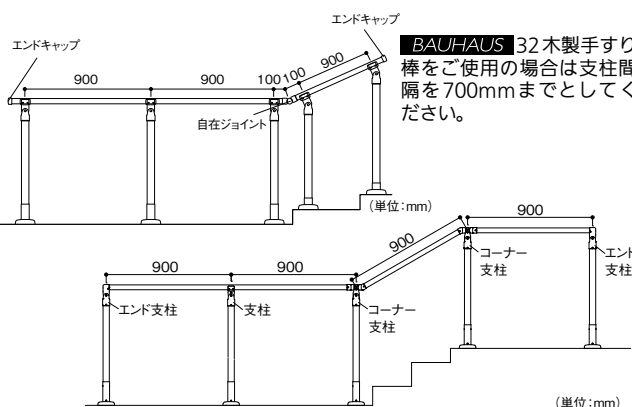
支柱を3本以上使用する場合は通り出し、レベル出しをする場合

【手順】

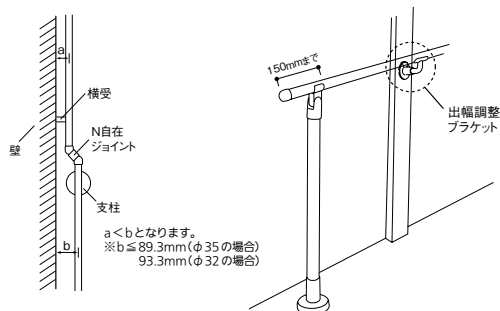
- 1 施工手順の『2. 支柱を取付ける』際に、床面への固定を仮固定とします。
- 2 基準とする位置(通り・レベル)を決め、両端の支柱間に糸を張ります。
- 3 中間の支柱の位置(通り)を張り出した糸に合わせます。
- 4 支柱を完全に固定します。
- 5 高さを調整し、中間の支柱の位置(レベル)を張り出した糸に合わせます。



BAUHAUS 35セレクトシリーズとの使用例



壁付ブラケットと併用する場合



BAUHAUS 32 木製すすり棒をご使用の場合は端部持ち出し寸法を140mmまでとしてください。  
※室内用すすり支柱とセレクトシリーズの横型ブラケットを併用される場合は、出幅調整ブラケット又はN自在ジョイントをご使用ください。